

# BB通信

## 12月 vol.04



×



12月に入り、全学年で練習を行う日々が続いています。例年この時期に先輩から後輩へ様々なことが引き継がれていきます。2年生は新チーム結成後、欠かさず練習後にミーティングを行っています。そういう姿勢が結果として現れてくるのはまだ先ですね、継続して取り組むことが大切です。冬休み期間に今年を振り返り、来年の目標を定め、実行していきましょう！！

### 「損か得か？」

私は20歳の時、大学3年生で堺ビッグボーイズの指導者になりました。

コーチを2年、監督を8年間しました。土日祝日はずっと野球、当然無償だったので、周囲の友人からは「そなん、ようやるな〜」「遊ぶ時間ないやん」「指導者やって、得あるん？」と、よく言われました。確かにそうだなと思いつつも、続けていました。その時は、「子どもたちのために」って本当に思っていたかは自信がありませんが…。

ある時舞い込んだ話がこんな感じでした。

ONYONEというスキー、アウトドアのメーカーが野球ビジネスに進出したい。野球は人脈がある人が営業しないと上手くいかない。

そうするには経験者がいる。誰か幅広い人脈がある適任者はいないか？ってことで、周り回って縁があって、私に白羽の矢が立ちました。

長年、ボランティアで続けてきた指導とその時の人付き合い(人脈)が、こんな縁につながったんです。好きなことが仕事になる。周りから見て、損か得か？の「損」を積み重ねた結果。「得」が生まれたわけです。

何かと損得勘定が多いこの世の中。人生は何が幸いするかわかりませんね。そんな「幸運」を運んでくれた堺ビッグボーイズを大切に、そして発展させなければと思う今日この頃です。

堺ビッグボーイズ 代表 瀬野竜之介

### 「学力って何？」

皆さんは、学校の勉強で習うこと以外の勉強をしていますか？受験、自分の将来に関わる学校の勉強はもちろん大切ですが、「学校の勉強ってなんか面白くないな...。」そう思っている選手も多いかと思います。

私自身も、大学までは、本もほとんど読みませんでしたし、勉強と言えば、「野球」と「学校の勉強」だけでした。しかし、機会があって、それ以外の自分の興味があることを勉強していくと、「今まで勉強と思ってやっていたことは、一体何だったんだ...！！」というくらい、勉強が楽しくなっていました。あまり興味のなかった歴史なども、気が付いたら自分でいろいろと調べるようになっていました。そして、おもしろいことに、そこから学校の勉強も楽しくなってきました。「勉強が大嫌い」そう感じている選手も、実は「学校の勉強が嫌い」なだけかも知れません。この冬は、自分の興味のあることをとことん学んで、ついでに学校の成績も上げてみてはどうでしょうか？

コーチ 岩井健一

## 『0Bの声』

皆様こんにちは、堺ビッグボーイズ26期生、現在は近畿大学一回生の横水風寅です。僕は中学校時代、森友哉、宮崎新らとともに数々の結果を残しました。僕がビッグボーイズで学んだことは「仲間の大切さ」です。僕は大事な時期に怪我をしまい相当落ち込んでいたのですが、メールなどで仲間が励ましてくれて元気をもらいました。野球はチームプレーなので、仲間を助けるという大事さを教わりました。次は、「野球を楽しむ」ということです。正直、小学校の頃は野球が嫌いでした。堺ビッグボーイズは練習環境にも恵まれており、のびのびと楽しく野球ができました。なによりレベルが高く、チーム内での競争が非常に熾烈でした。僕もその環境があつて高校でも試合に出場でき、今でも野球を続ける原動力になっています。僕も中学校生活で大きく成長できました。現役の皆さんのこれからの活躍を期待しています。

■横水 風寅(よこみず かずと)堺ビッグボーイズ26期生—聖光学院高一—近畿大学一回生  
堺ビッグボーイズ時代、秋の大会では4番打者を務めていた選手でしたが、春の支部予選前のサッカー中に足を骨折、ベンチ外での応援となりました。そこでの彼の大声援は印象深い思い出です。中々できることではありません。怪我から復帰後はレギュラーとして夏の全国大会、ジャイアンツカップ出場に貢献してくれました。プレー以上に明るいキャラクターが印象的な選手でした。その後は聖光学院に進学、3年生の夏にはレギュラーとして甲子園出場を果たしました。今後の彼の活躍に注目しています。

### 「自ら考え、行動できる選手」

「気づきのある選手になろう」最近、1年生がよく言われていることです。今までそういう訓練を行っていないので当然かもしれません。「野球に関係ないやん」と思っている選手がいればそれは大間違いです。気づきがない選手は試合の中でも相手の変化、気候の変化など目の前の変化にも絶対気づきません。「試合中は気づくよ」と思っている選手、『絶対に気づきません』日頃の練習、日常生活から、気づきのある選手になるために訓練を行う必要があります。

3年生の大半の選手がそういう行動がとれます。「よし！ノック打とう」と思って振り返るとノックバットを差し出してくれる選手、「よし！次の練習の準備は…もうできてるな」言われたことだけではなく、それ以上のことを自分で考えて行動できる選手もいます。3年生の練習中はほとんど言うことはありません。黙っていても練習は進んでいきます。ただサポートするだけです。

中学校時代に行っている訓練が、高校、大学、社会人、先のステージで活かされてきます。

こういうことは野球以上に忍耐力が必要です。根気強く選手にアプローチしていこうと思います。

コーチ 久富 恵介

## 2015年4月 堺BB小学部設立

### 小・中一貫指導開始

子供達の可能性を最大限引き出す！

堺ビッグボーイズから世界に羽ばたく人材を輩出します！

皆様、広報にご協力下さい。

詳しくは、お気軽に久富コーチまで！！

# BB塾

## 無料体験実施中！

個別指導：10,000円/月～

場所：プロスペクト株式会社3F

お問い合わせ：TEL070-1218-8753

お気軽に岩井までお声掛けください！

